



だっこらっこくらぶ通信

Vol.9
CIFAだより
Vol.95 別刷り



少人数で活動中!

「子ども家庭支援センターすこやか」から「文化会館たづくり」の保育室に活動場所を移し「だっこらっこくらぶ」を再開して1年が過ぎようとしています。

感染対策をとり人数を制限しているため、現在は2組の学習ペアと保育ボランティアが活動しています。お子さんも保育室の広々したプレイルームでのびのび遊んでいます。でもちょっと静かなときもあります。たくさんのお友だちとにぎやかに活動できる日が待ち遠しいですね。



学習ペア紹介③

ボランティア: 名前(活動歴〇年) ①だっこらっこくらぶのよいところ ②学習者の紹介
学習者: 名前(出身国) ①子どもの名前(性別・年齢) ②入会年
③だっこらっこくらぶの楽しいところは?

ボラ:内河 裕美さん(CIFA・だっこらっこ 3年)

- ①小さいお子さんがママのそばで遊びながら日本語の学習ができるところ。
- ②会話がとてもお得意で、いつも面白いお話をしてくれる方です。

学習者:カラクシュ ファツマさん(トルコ)

- ①エリナちゃん(女 2歳)
- ②2017年
- ③子どもと勉強するのは楽しいです。

だっこらっこくらぶの人はやさしいです。



~Today's special~

梅雨のお話

6月10日は梅雨のお話をしました。初めに「あめふり」の歌をみんなで歌ってから、「しとしと」「ザーザー」など雨の降り方を表す言葉カードを順番に並べるゲームをしました。雨の多い日本には雨を表す言葉がたくさんありますね。



学習者が日本語で発表

6月17日はトルコ出身のファツマさんがトルコのお話しをしました。トルコが中心の地図だと日本は一番端にあり、遠い国だと思われていること、トルコの人達は日本に良い印象を持っていることなど、いろいろなお話しをしてくれました。また、美しい模様の食器なども見せてもらいトルコの文化を知ることができました。

